

令和7年度横浜市障害福祉分野における介護テクノロジー導入支援事業(ICT導入分) 実績報告書

【基本情報】

フリガナ	フクグリーン		
法人名	社会福祉法人グリーン		
フリガナ	グリーン		
事業所名	グリーン		
提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)			
生活介護			
職員数(常勤換算数)【「上記事業所種別において全職員の月間勤務時間数」/「上記事業所種別において常勤職員の1月に勤務すべき時間数」にて算出(産休・育休・休職は除く)】			
29.1 人			
参考情報: 令和元年度から令和6年度に係るICT導入モデル事業補助実績(複数回補助を受けている場合、補助年度は直近を選択)			
(補助実績)		(補助年度)	

【報告に当たっての確認事項】※記載内容を確認し、チェックすること。

- ― ICT機器(AIカメラ等除く)の申請のために、都道府県等が行うICT導入に伴う研修会に参加した。
- ― ICT機器等導入によって得られた生産性向上による業務効率化及び職員の業務負担軽減により超過勤務手当等の経費に金銭的剰余が出た場合には、当該費用を利用者が受ける障害福祉サービスの質の向上や職員の賃金改善に資する取組に適切に使用するとともに、その旨を職員等に周知した。
- ― 「福祉・介護職員等処遇改善加算」を算定した。
- ― 同一敷地内に障害者を支援する施設・事業所と障害児を支援する施設・事業所が併設されている場合、障害者を支援する施設・事業所に係るICT機器導入の費用のみ計上している(費用を按分している)。

1. 事業実績

(1) 主な導入機器内容(複数選択可)

☒ パソコン	☐ スマートフォン
☐ タブレット	☐ インカム
☐ AIカメラ等(防犯、虐待防止、事故防止など、利用者の安心安全のために活用するカメラ)	
☐ ソフトウェア(事業所での業務を支援するソフトウェア(記録業務、情報共有業務、請求業務)で、各種業務を一気通貫で行うことが可能なものに限る。)	
☐ ソフトウェア(バックオフィス業務のためのソフトウェア(勤怠管理、シフト表作成、人事、給与などの業務)で、各種業務を一気通貫で行うことが可能なものに限る。)	



＜点線内の機器等の導入に際し、必要な場合のみチェックすること

- ☒ 通信環境機器等(Wi-Fiフィルターなど)
- ☒ 保守経費等(クラウドサービス、保守・サポート費、導入設定、導入研修、セキュリティ対策など)
- ☐ その他()

(2) ICTの導入を実施した分野(特に該当するもの1つに☑)

- ☒ 作業の迅速化に係る取組(現場や外出先での入力支援、支援記録の作成など)
- ☐ 情報の共有化に係る取組(職員間の情報の伝達など)
- ☐ 業務の統合化に係る取組(勤怠管理、シフト表作成、人事・給与業務など)
- ☐ その他

(3) 機器を導入して感じた課題及び効果(複数回答可)

課題	
☐ 1 導入費用が高額である	☒ 6 使い方の周知や教育・研修等の業務改革の必要性がある
☐ 2 機器に関する情報が少ない	☐ 7 法人または施設・事業所としての具体的な方針が足りない
☐ 3 機器が現場のニーズにあっていない	☐ 8 機器を活用するための人員体制が足りない
☐ 4 利用者・職員の安全面に不安がある	☐ 9 導入・活用する事に利用者・職員に抵抗感があつた
☐ 5 設置場所や準備・点検等、維持管理が大変	☐ 10 その他

(※その他を選択した場合に記入)

効果	
☐ 1 ケアの質の向上 (利用者の自立支援、社会参加・コミュニケーション機会の増加に向けたケアの実施、根拠に基づいた支援の実施等)	
☒ 2 職員の負担軽減	☐ 5 職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進
☒ 3 業務の効率化	☐ 6 ヒヤリハット・介護事故の防止
☐ 4 会議や他職種連携におけるICTの活用	☐ 7 その他

(※その他を選択した場合に記入)

(4) 事業所が抱える課題

利用者57名の通所施設で日々の利用者のケース記録の入力の時間がとりにくいことが課題のひとつ。
支援記録は基本的に常勤の生活支援員がおこなうが、16時に利用者が帰宅する際の送迎や部屋の片づけもあり、一部の職員に支援記録入力に集中しがちだった。
さらに、従たる事業所「とうり」と「わたげ」で勤務している職員は、支援提供場所で共有ネットワークもなく支援記録が入力できないため、施設事務室に戻ってからの入力となり就業時間を過ぎてしまうこともあった。「わたげ」ではネットワーク環境がなかったため、調べ物などにも不便があった。

(5) ICT機器等を導入した業務内容(概要)

「とうり」と「わたげ」で日々の支援記録の入力をするための情報の共有化および、ネット環境を整える。
これにより、支援提供場所で利用者の情報を確認できる共有データを使い、ケース記録入力を完結。移動なく隙間時間で事務業務ができるようになった。さらに「わたげ」ではネットワーク環境を整えたことにより、検索などのツールを気軽に使用することができ支援の幅が広がった。

2. ICT機器等導入前の定量的指標及びICT機器等導入後の定量的指標
(1)ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B × C)	1人あたり 業務時間 (D ÷ 業務従事者数)
		A. ひと月当たり	B. 年間発生 件数 (A × 12)			
1. 支援記録の作成	8 人	1,254 件	15,048 件	4 分	1,003 時間	125 時間
2. 職員間の情報伝達・情報共有			0 件		0 時間	#DIV/0!
3. 請求業務・勤怠管理・給与業務等			0 件		0 時間	#DIV/0!
4. その他			0 件		0 時間	#DIV/0!
		1,254 件	15,048 件	4 分	1,003 時間	#DIV/0!

(2)ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B × C)	1人あたり 業務時間 (D ÷ 業務従事者数)
		A. ひと月当たり	B. 年間発生 件数 (A × 12)			
1. 支援記録の作成	16 人	1,254 件	15,048 件	4 分	1,003 時間	63 時間
2. 職員間の情報伝達・情報共有			0 件		0 時間	#DIV/0!
3. 請求業務・勤怠管理・給与業務等			0 件		0 時間	#DIV/0!
4. その他			0 件		0 時間	#DIV/0!
		1,254 件	15,048 件	4 分	1,003 時間	#DIV/0!

年間業務時間数削減率(%)
0.0%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

(3)ICT機器等の導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A. ひと月当たり	B. 年間作成文書量 (A × 12)
1. 支援記録文書	228 ページ	2,736 ページ
2. 請求・勤怠管理・給与文書等		0 ページ
3. その他文書		0 ページ
	228 ページ	2,736 ページ

(4)ICT機器等の導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A. ひと月当たり	B. 年間作成文書量 (A × 12)
1. 支援記録文書	228 ページ	2,736 ページ
2. 請求・勤怠管理・給与文書等		0 ページ
3. その他文書		0 ページ
	228 ページ	2,736 ページ

年間作成文書量削減率(%)
0.0%

3. ICT機器等の導入による費用対効果

(1)費用削減の有無

ICT機器等の導入による費用の削減	なし
-------------------	----

(2)縮減内容の詳細

※(1)を「あり」と回答した場合は、以下を回答すること。

縮減額(円/月)		100円/月
職員の賃上げ等への充当の有無	あり	
その他職場環境の改善への充当	あり	(3)へ具体的な内容を記載
サービスの質の向上に係る取組への充当	あり	(4)へ具体的な内容を記載

(3)その他職場環境の改善の具体的な内容について記載すること。

(4)サービスの質向上に係る取組の具体的な内容について記載すること。

令和 年度横浜市障害福祉分野における介護テクノロジー導入支援事業(ICT導入分) 経費報告書

【基本情報】

法人名	社会福祉法人グリーン	
事業所名	グリーン	
職員数(実数)	44	人
施設利用者数	57	人

機器台数等との著しい矛盾が生じていないか確認します。

実支出額: 630,190 円

機器導入費用 (合計)	初期設定に要する費用 (合計)	値引額 (合計)
424,600	205,590	

No.	導入内容	数量	単価	機器導入費用	初期設定に要する費用
1	フレッツVPNワイド2拠点追加	2 式	79,500	159,000	
2	「わたげ」新規光回線開設費用	1 式	37,500	0	37,500
3	ノートパソコン代	2 台	94,800	189,600	
4	複合機(プリンタ、電話、FAX)	2 台	28,000	56,000	
5	wifi アクセスポイント	1 台	20,000	20,000	
6	設定費、設置費、立ち合い費など	2 式	110,800		110,800
7	消費税	1 式	57,290		57,290
8				0	
9				0	
10				0	
合計				424,600	205,590

備考 (特別な事情等があれば記載)	・現状は「とうり」は電話ネット回線あり、「わたげ」は電話ネット回線なしです。 ・wifi アクセスポイントは、「わたげ」は2階建ての従たる事業所で、1階からのwifiを中継するための必要機器となります。 ・設置費設定費(PC2台60,000円)+フレッツVPN設置の代行手続きと立ち合い費(2拠点20,000円)+複合機の電話とネット回線接続費(2拠点20,000円)+出張料金(2拠点10,800円)=110,800円
----------------------	---

※ 本内訳書の資料として、納品書及び領収書の写し(PDFファイルに限る。)を添付すること。